

# まちの日記帳



## 段ボール電車完成！カッコいい！ 第7回子育て交流会びよびよクラブ

1/27

子育て支援センターと町住民福祉課が主催する子育て交流会「びよびよクラブ」が行われ、親子18人が参加しました。

今回は、段ボールを使った電車づくりに挑戦。段ボールに画用紙を張るなど、親子で協力して自分だけのオリジナル電車が完成しました。

電車で楽しそうに遊ぶ我が子の姿に参加したお母さんからは、「家でできない経験ができた。」などの声も聞かれました。

この交流会は、親子だけでなく子育て中のお母さんたちの交流を図る機会にもなっています。



## 除雪ボランティアで地域交流！ 野塚町内会と野塚小PTA

2/5

野塚町内会(臼木幹勝会長)は、野塚小学校PTA(高野善文会長)と合同で野塚小学校周辺の除雪ボランティアを行いました。午前10時にスコップや除雪機、大型ショベルを持ち寄って集まった35人は、屋根に厚く積もり、窓をすっぽりと覆う雪の除雪作業を行い、窓が顔を出した教室は、久しぶりに明るくなりました。

子ども達は、頑張ってくれるお父さんや地域の人のために、キャンプで作ったことのあるカレーライスを作りました。みんなでテーブルを囲んだ昼食は、昔の学校のことや、雪遊びの仕方などに話がさき、世代間の交流が深まる和やかな時間を過ごしました。



## 力作勢ぞろいのスノーキャンドル 第7回少年教室「雪と親しむ教室」

2/11

2011しゃこたん夢あかりの開催に合わせて、教育委員会が主催する第7回少年教室「雪と親しむ教室」が行われ小学生18人が参加しました。

子どもたちは、グループで協力しながらスノーキャンドル作りに挑戦。高く積み上げたスノーキャンドルや、彩りの豊かな雪像などたくさんの力作が完成しました。

翌日には、点火を告げる花火とともに明かりが灯され、あたりを温かに包みました。



## “冬の積丹” 魅力発信 全国・世界に向けてPR

2 / 11

積丹観光協会（佐藤勝次会長）は小樽雪あかりの路の会場にあるふじ鮨小樽店駐車場で、浜鍋の提供を行いました。

1杯300円の浜鍋にはホッケのすり身やホタテなど冬の積丹の味覚をふんだんに使い、たくさんの方が寒空の下、温かい匂の味覚に舌鼓を打ちました。また、会場には霧島連山新燃岳噴火義援金募金箱が設置され、九州からの旅行者が募金する姿も見られました。浜鍋の売上金とあわせた42,500円は宮崎県高原町に寄付することになっています。



## 歌にダンスにマジックに NTT「パフ・ファミリー」コンサート

2 / 11

NTT東日本(株)北海道支店が主催するパフ・ファミリーコンサートが町総合文化センターで行われました。

このコンサートは、次代を担う青少年の健全育成を目的に社会貢献活動（CSR）の一環として実施されたもので、会場には子どもからお年寄りまで約120人が来場しました。

札幌市を拠点に全国で活動するパフ・ファミリーによるアニメソングや歌謡曲など約30曲のほかマジックの披露に、子どもたちがステージに上がって一緒に踊る場面もあるなど、会場は一体となって盛り上がりました。



## B☆Bがやってきた！ Qoo & B☆Bとあそぼう2010-11

2 / 18

びくに・みなと保育所の園児を対象に、B☆Bとあそぼう2010-11が行われました。

これは、北海道コカ・コーラボトリング(株)が食育のサポートを目的に平成16年12月から道内の各保育所・幼稚園などを訪問しているものです。

びくに保育所に集まったびくに・みなと保育所の園児26人はQooとB☆Bの登場に大喜び。B☆Bのピアノ演奏に合わせて歌ったり、一人ひとりとの握手やハイタッチを交わしたりと、所内には子どもたちの元気な歓声が響きました。

